

阿波人形浄瑠璃は国の重要無形文化財に平成11年に指定されました。新野町岡花地区に伝わる人形座「中村圓太夫座」は地区の名前から「岡花座」と呼ばれ親しまれてきました。伝承の技芸は新野中学校民芸部など、若い人たちにも受け継がれています。今回は阿南市山口町に伝わる山口座三番叟保存会が出演いたします。郷土の誇り「阿波人形浄瑠璃」の舞台を夢ホールでお楽しみください。

阿波人形浄瑠璃芝居公演

中村圓太夫座
(岡花座)

人形浄瑠璃を楽しむために

- 内容が理解しやすい字幕
(字幕協力:NPO法人文字情報支援ひこばえ)
- 現代仮名遣い床本無料配布
(着200名)

しきさびんそう
式三番叟 山口座三番叟保存会

山口町の式三番叟は、神社を中心に200年近く、春の地神祭、秋祭り奉納芸として、天下泰平、国土安穩、五穀豊穡と地域の人々の幸せを祈願してきた、とてもおめでたい神事芸です。先人より受け継がれてきた伝統芸能を絶やさないように、未来に向け山口座の三番叟を創造し演じています。



けいせいあわのなると じゅんれいろうた
傾城阿波鳴門 順礼歌の段

太夫 / 久次米三枝子 三味線 / 鶴澤友丸
人形 / 新野中学校民芸部

盗まれた名刀を求め十部兵衛夫婦は大阪玉造で暮らしています。ある日、ただ一人で西国順礼する少女を家に招き入れたところ、阿波の相母に預けてきた我が子お鶴であることを知ります。事情あつて名乗らずに別れますが、思いを断ち切れずお弓はお鶴を追って駆けだします。

けいせいあわのなると じゅうべいろうち
傾城阿波鳴門 十部兵衛内の段

太夫 / 宮崎照美 三味線 / 鶴澤友丸

お弓と入れ違いに、十部兵衛がやはり我が子と気づかずに、お鶴を連れ戻ります。お鶴の持つ金をめぐりもみ合ううちに、十部兵衛は娘を殺してしまいます。やがて戻ってきたお弓と共に悲嘆にくれているところに追手が迫り…。

たまわのまきあさりのたむと みつはるやがた
玉藻前喚袂 三段目 道春館の段

太夫 / 竹本友廣 三味線 / 鶴澤友吉

道春はすでに亡く、奥方萩の方が館を守っています。薄雲王子の使者、葛塚金盛次が現れ神器にあたる名剣・獅子王を差し出すように迫ります。剣を出せぬのなら桂炬の命を、とさらに迫ります。原作は妖怪・九尾の狐をめぐる江戸時代のベストセラー小説。

平成28年

1月24日 開場/12:30
開演/13:00

夢ホール・阿南市文化会館

阿南市宮岡町西池田135-1 電話 0884-21-0808

入場料/200円(高校生以下無料)

チケット取り扱い

平窓書店(羽ノ浦店、センター店)・コスモホール
阿南市市民会館・阿南市文化会館

託児室・親子室あり

無料託児(10ヶ月~8才)1週間前までに要予約
電話 0884-23-5599

主催:阿南市
共催:阿南市文化会館
運営協力:NPO法人夢ホール市民協議会夢つくりあんな
お問合せ:阿南市文化会館 Tel.0884-21-0808